



円中だより

《学校教育目標》

自ら考え学習する生徒〈自主〉
自他を愛し協力する生徒〈友愛〉
心身共にたくましい生徒〈健康〉

蔵王町立円田中学校
第13号
令和4年9月16日(金)
文責 齋藤

文化の秋～文化面での活躍も目白押しです

道ばたにコスモスが風に揺らぎ、朝夕に涼しさを感じられるこの頃です。この涼しさを迎えるまでの今年の夏の暑さの中、練習や準備に取り組んできた様々な文化面での活躍とその成果をお伝えいたします。また、各学年、様々な学びに取り組んでいますので、その一端をご紹介します。

◇8月26日(金) 少年の主張仙南地区大会(会場:柴田町立船迫中学校)

優良賞 「将来の夢」 3年2組 さん

管内の中学校のうち、一次審査(原稿審査)を通過した12名が発表し、本校からは さんが出場し、優良賞となりました。

自身の体調面で非常にきつく、厳しい期間を支えてくれた家族、友人への感謝の思いと、自分が助けられたように将来は人を助けることができる仕事にと「薬剤師」を目指し、今後頑張っていきたいことを、強くしっかりと伝えました。



◇8月30日(火)～9月4日(日)

大河原地区特別支援教育研究会児童生徒作品展(会場:ございんホール)



「丁寧に色を塗ることができました。少しだけ、自分が思った色を出すことができなかったところがあった。」～作者の さんの感想より～



一週間の期間中、多くの来場者が訪れ、大盛況でした。本校からも美術の時間を中心に作成した校章のデザイン画を出品しました。



出品したものの以外にも、夏休み前に様々なものを制作しました。左の根付けとバック、コースターは教頭も愛用しています。

◇8月30日(火) 白石刈田・伊具角田地区中学校英語暗唱弁論大会(会場:白石高等技術専門学校)

暗唱の部 「Miss Evans on the Titanic」 3年2組 さん
暗唱の部 「Malala Yousafzai: Education First」 3年1組 さん

1912年4月。沈没していくタイタニック号で救命ボートへの乗船を他の人に譲ったミス・エヴァンズ。

「1人の子供、1人の教師、1冊の本、そして1本のペンが、世界をかえることができます。」“教育が一番”と演説したパキスタン人のマララさん。

学校代表の2名が力強くスピーチしました。円中祭でも発表します。



◇9月7日(水) 1学年「蔵王を知る研修」

ねらい

- ☆ふるさとに関心を持ち、蔵王町の魅力を再発見する。
- ☆地域の方々との交流を通して、蔵王町の魅力に迫る。
- ☆テーマを設定し、蔵王町の魅力を調べ、まとめる。
- ☆調べた蔵王町の魅力を発表資料にまとめ、人々に伝えられるようにする。

元気いっぱい「蔵王」を学んできました。それまで知らなかった蔵王をたくさん知ることができ、感動の一日となったようです。ガイドや講師の皆さまにも心から感謝申し上げます。



まずは「お釜」へ。「初めて見た!」という人も約半数。この瞬間は霧も晴れ姿を見せてくれました。



みんなで食べるお弁当はやっぱりおいしくて楽しくて、笑顔でいただきました。

午後は、3つのコースに分かれて、さらに広く深く蔵王を学んできました。



◇9月9日(金) 3学年「保育学習」



県の生涯学習課のご支援のもと、優しさに包まれ、家族の愛情を改めて知った学びの時間となりました。

模擬体験なども行いながら、「3億分の一の奇跡」で「唯一無二の存在」として、ここに出会い、命の重さと温かさ、と尊さを実感を通して感じ入っていました。

